



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.23

大曲地域大曲西根地区で自動車に使われる金属部品の製造や、ディーゼルエンジン用の各種センサーの組み立て製造をしているのが、株式会社秋田ルミナ(佐々木訓弘取締役社長)です。

1971(昭和46)年、街灯などで使用される自動点滅器の製造メーカー、株式会社ルミナ(本社・東京都品川区)の製造拠点として創業者の佐々木弘三さん(故人)の出身地である大曲地域に創業。以来、精密加工部門と組み立て製造部門を2本柱に工場を拡張しながら大仙市に深く根を張って事業を展開してきました。

創業時は温度変化によって曲がり方が異なる2枚の金属板を



エンジンの「調整役」をつくる

株式会社秋田ルミナ[大曲]

製造品目/自動車用各種センサーなど

従業員数/104人(パート雇用含む)

※今回の案内人は常務取締役工場長の加藤修さん(写真左)と取締役副工場長の永井和典さんです

張り合わせたバイメタルを使ってアナログ式のセンサーを製造していた同社。そこで培った技術を礎に、現在は主にトラックのディーゼルエンジンに不可欠な、空気・燃料・オイルなどの温度と流量を調整する各種センサーに関連する部品を製造しています。自動車用各種フィルタ製造の国内最大手メーカーとの取引を通じて、同社の製品は世界中のトラックで広く使われています。

現在はアメリカでの新車販売台数増加などを背景に堅調に業績を伸ばしており、今後は自動車以外の分野にも積極的に挑戦していきたい考えです。